

広報



人 自然 輝きつづける あい甲賀 甲賀市

平成27年(2015年)

あい

こうか

1/1

No.
229

CONTENTS

- 新年のごあいさつ P2~3
- SKR 復活の軌跡 / 新たな旅立ち P 4~7
- まちかど特派員のページ P11
- 元気なまちかど P12 ~ 13
- であいこうか P13
- となりまちいこか P18

[写真：朝日に輝く甲賀の里 (撮影地：庚申山)]

新年賀謹



開かれた議会をめざして

甲賀市議会議長 ^{ま と ば} 的場 ^{か ず と し} 計利

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた平成27年の新春を健やかに迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

昨年中は市議会に對しまして格別のご指導とご厚情を賜わり誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、私こと 昨年11月に議長の重責をお預かりいたしました。議会の第一の責務は「市民から直接選ばれた議員による市の意思決定機関」であります。9万3千市民の皆様よりの負託に應えて市民福祉の向上と市勢発展のため、誤りのない審議議決を成すために専心努力をいたす所存です。

今日、国の内外ともに大きな変革のうねりの中にあり、地方行政におきましても、地方分権が進み、自己決定・自己責任による自治体運営が求められるなど、行政の真価が問われる時代となっております。わが甲賀市におきましても、若年層の流出や高齢化が進む中、若者が定住する魅力あるまちをつくり、持続的で活力あふれる地域社会を実現することが、何よりも肝要であると思えます。

昨年市制施行10周年の節目を迎えた甲賀市が、市民憲章にあります「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」を実現していくためには、今後10年、20年そして未来永劫、持続可能な「市民第一」の市政運営を心掛け、前進を続けていかなければなりません。私も市議会議員は、さらに政策立案能力を高め、問題意識を共有しながら課題解決に総力を傾け、職責を全うしていかなければならないと決意を新たにしているところです。

こうした中、昨年末には議会報告会を開催し、市民の皆様には議会の活動を知っていただき、様々なご意見を頂戴する機会を設けさせていただきました。議会報告会等の活動の一つのきっかけとして皆様と一緒にまちづくり、さらには政策提案に反映することができればと考えております。

今後開かれた議会をめざし、種々取り組みを進めてまいりますので、皆様方の一層のお力添えを賜わりますようお願い申し上げます。結びになりますが、平成27年が皆様にとりまして、健康で幸多き年となりますよう議員一同心よりご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



『理想郷・甲賀』へ全力で邁進

甲賀市長 ^{な か じ ま} 中嶋 ^{た け し} 武嗣

輝かしい平成27年が幕を開け、市民皆様には清々しい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、市政全般に渡り、格別のご理解、ご協力をいただきましたことを感謝いたしますと共に、この一年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、私たちの甲賀市は、昨年、市制施行10周年という節目を迎えました。この間、いくつかの困難な局面を乗り越えながら、着実に基礎を固めることができたものと思っております。その上で本年は、10年先、20年先のより逞しい甲賀市に向けて、ギアを入れ替え、新たに力強いスタートを切らなければなりません。日本の中央部に位置する本市は、先人たちの作りあげた文明と文化の調和する理想郷にふさわしいまちであります。

今、日本が抱える課題は、数多くあります。特に、将来を見越したとき、地方の人口減少は、国力を維持していく上で大きな問題になってきます。全国の市町村は約1700あります。その一つでも消滅するようなことになれば、日本全体に影響を及ぼすことが心配されます。

本市のまちづくりも、人口減少問題を抜きにしては考えられません。既に、「甲賀市国づくりプロジェクト会議」を設置し、ポスト東京を念頭に、本市から全国モデルをつくっていくような気持ちで取り組んでまいります。高齢者福祉や子育て、教育や文化、雇用や産業、防犯防災など、全ての分野において、今ある制度の見直しや必要な制度の創設を含め、知恵を絞り、最も高い効果を生み出していかなければ明るい未来は開けない、という危機感をもって臨んでまいります。

私が目指す姿は、理想郷として市民幸福度の最大化を図ることです。人々が「生まれてよし」「住んでよし」「生きてよし」を実感できる『理想郷・甲賀』です。命を守る危機管理、徳のある人材育成、さらには豊かさの実感であります。自分の生き方を選択できる市民性を大切にしながら、その誇りと自覚を共有し、元氣いっぱい甲賀市のためにオールサイドの立場で9万3千市民のため、今年も全力で邁進してまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様にとつて幸多き一年でありますことをお祈りいたします。



▲橋上に残されたレールの解体撤去 (平成25年12月)



▲倒壊した橋脚土台部分を川底から撤去 (平成26年5月)



▲新たな橋脚の据え付け作業 (平成26年6月)



▲橋脚に新たな橋桁を懸架 (平成26年9月)



▶豪雨災害で橋脚と橋桁が流失した杣川橋梁

SKR復活の軌跡

平成25年9月16日。台風18号による豪雨災害で杣川橋梁が流失するなど甚大な被害を受け運休を余儀なくされた信楽高原鐵道(SKR)。住民の熱い思いと、多くの方の力添えで困難を乗り越え復活したSKRの軌跡を追いました。

壊れた橋梁や線路を撤去した後、本復旧工事は平成26年2月末に始まりました。

倒壊した橋脚は土台から作り変え、7月に据え付けが完了。新たな橋桁の上に再びレールが敷かれたのは10月中旬のことでした。

安全確認のための試験運行を経て、SKRは当初の目標よりも約1か月早く運行を再開し、被災翌日から続いた代行バスも無事に役目を終えました。

利用者や沿線住民らは、SKRの復活に向けた署名活動や駅舎の清掃美化活動を続けました。

また駅や線路、車両などを会場にイベントを開催し、SKRを中心とした地域のつながり確かめ合いました。

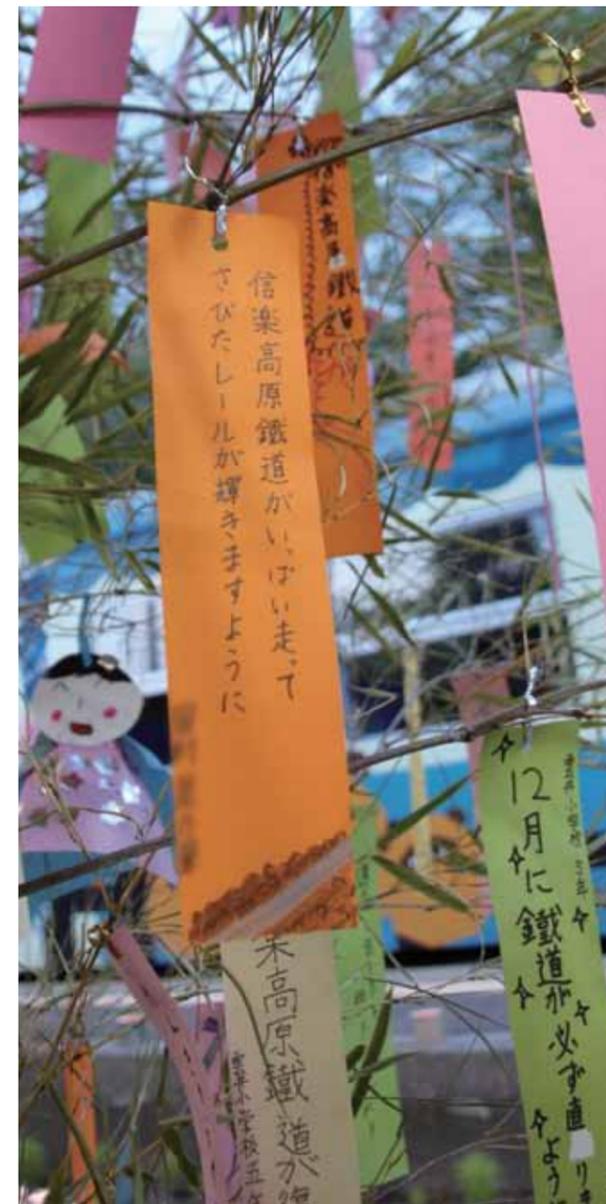
沿線の植樹や遊歩道整備など観光客を迎える準備をはじめ、今後の利用促進を見据えた取り組みも始まりました。



▲再び一本につながったレール (平成26年10月)



▲運休期間中、地域の交通を支えた代行バス



▲七夕短冊に込められたSKR復旧への願い



▲SKR再開を願う署名活動



▲運行再開記念式で式辞を述べる中嶋市長

運行再開までには、国や県そしてJR西日本様の各段のご理解、署名や清掃活動など地道な取り組みを続けてこられた皆さんの熱意、またご浄財をお寄せいただいた多くの皆さんの善意に支えられてこの日を迎えることができました。心から感謝申し上げます。

今後、信楽高原鐵道をご利用いただく皆さんにご満足いただけるよう、精一杯努めていく考えです。

(記念式式辞より要約)



▲久しぶりの車窓風景を楽しむ乗客



▲ホームに掲げられた感謝のメッセージ



▶運行を再開し新しい袖川橋梁を渡るSKR車両

SKR新たな旅立ち

平成26年11月29日。約1年2か月の歳月を経て、SKRが運行再開を果たしました。早朝から行われた記念式と出発式には多くの人が駆けつけ、その新たな旅立ちを喜び合いました。歓喜に包まれたSKR復活の1日を振り返ります。

再開記念の特別ヘッドマークを掲げた信楽発貴生川行き3両編成の一番列車は、この日を待ち望んだ乗客で満員となりました。

9時46分、子ども駅長を務めた上田泰雅^{うへだたいが}さんの発車合図に続き、汽笛を鳴らして列車が動き出すと、駅に詰めかけた多くの人々が手を振り、拍手で見送りました。

感動して目頭を押さえる乗客もいました。

沿線では、小旗や横断幕を手にした人々が立ち並び、列車に向かって大きな声でエールを送る姿がありました。

信楽一貴生川を結ぶ全長14.7kmのレールには地域の人々の「くらし」が託され、SKRもまた地域の人々に支えられています。

SKRはこの日、地域とともに新たなスタートを切りました。未来に向けて走り続けるために一。



▲貴生川駅に到着する一番列車



▲子ども駅長の合図で信楽駅を出発する一番列車



▲雲井駅で列車を見送る保育園児



▲沿線から送られた温かな声援

人権擁護委員の委嘱

人権擁護委員2名が1月1日、法務大臣から委嘱を受けられました。任期は平成29年12月31日までの3年間です。人権に関わる悩みごとは、人権擁護委員にご相談ください。

●再任
はちり
八里

よしこ
良子さん (甲南町森尻)

●新任
むらき
村木すみ子さん (土山町黒川)

人権推進課 人権政策係
☎65-0694 / ☎63-4582

平成26年分 確定申告書の提出はお早めに

今年も確定申告の時期が近づいてきました。水口税務署では下記の通り申告会場を開設し、相談を受け付けますので、申告はお早めにお済ませください。

個人で事業や不動産貸付等を行う全ての方は、平成26年1月から記帳・帳簿の保存が必要となりましたのでご注意ください。

会 場：水口社会福祉センター福祉ホール
開設期間：2月16日(月)～3月16日(月) (※土、日は開設していません。)

※混雑状況により相談受付を早め(16時頃)に締め切る場合があります。
※1月中は通常窓口での対応です。混雑状況により長時間お待ちいただくこともあります。

申告書はご自宅や事業所のパソコンで簡単に作成できます

国税庁のホームページにアクセスし、画面の案内に従って入力すれば、税額などが自動計算され、所得税等の申告書や青色申告決算書などが簡単に作成できます。

作成した申告書等の提出方法は2通りあります

- 1 住民基本台帳カード(電子証明書付)のある方
*別途ICカードリーダーが必要。 ➡ インターネットで送信 **e-Tax**
- 2 住民基本台帳カード(電子証明書付)のない方 ➡ プリンタで印刷し郵送等で提出

復興特別所得税の記載漏れにご注意ください

- ◆所得税及び復興特別所得税の確定申告書の作成に当たっては、「復興特別所得税」欄の記載漏れのないようにご注意ください。
- ◆還付申告を含め、申告される全ての方について「復興特別所得税」欄の記載が必要となります。

水口税務署 個人課税部門
☎62-0314

還付申告相談会場のご案内

・年金受給者の方を対象に、還付申告相談会場を開設します。

開設日	会場	開設時間
2月9日(月)～ 2月13日(金)(祝日を除く)	水口社会福祉センター 福祉ホール	9時30分～12時 13時～16時

※会場には、必要書類、筆記用具、電卓、印鑑等(昨年確定申告された方は申告書の控え)をご持参ください。
※混雑状況により相談受付を早めに締め切る場合があります。

※左記番号におかけいただくと自動音声で案内します。アナウンスに従い操作してください。
税に関する情報…国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp> をご覧ください。

農業施策に関する建議を提出

甲賀市農業委員会

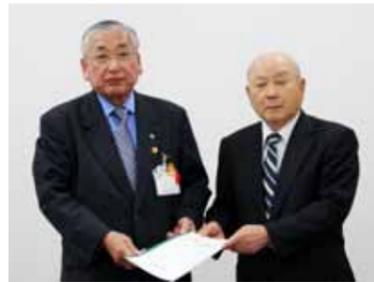
市農業委員会は、農業者の公的機関として、農業の振興と農業者の経営安定のため、市の農業施策に関する建議書を中嶋市長へ提出されました。

建議書の主な内容

- ・農業に関する課題の検証
- ・農業者の意見を取りまとめた遊休農地対策や担い手の育成
- ・有害鳥獣対策の継続的な取り組みなど

※詳細は、市ホームページをご覧ください。

市では、この建議内容を十分検討し、今後の農業施策に活かせるよう努力することとしています。



▲市長に建議書を手渡す農業委員会の福本会長

農業委員会事務局
☎650718 / ☎634601

里親フォーラム

「地域で支える社会的養護」を開催

里親とは、児童福祉法に基づき、親の病氣、行方不明、虐待など様々な事情により家庭で暮らせなくなった子どもたちを、自分の家庭に迎え入れて養育する人のことを言います。国が推進する里親制度のことを広く知り、理解を広める取り組みとしてフォーラムが開催されます。

- 日時 / 1月24日(土) 13時30分～16時15分 受付13時
- 場所 / 甲南情報交流センター(忍の里プラザ)
- 内容 / 「里親制度について」「里親体験発表」「新生児の特別養子縁組について」

講演「なぜ今、里親が必要なのか?そして里親委託推進へ」講師/日本女子大学人間社会学部教授 林 浩康氏
申込 / FAXかEメールにて事務局まで。参加無料。

問い合わせ
滋賀県里親連合会事務局
☎・☎ / 077-522-9881
shiga-satooya@sirius.ocn.ne.jp

ご意見をお寄せください

甲賀市子ども・子育て応援団支援事業計画(案)へのパブリックコメントを実施

市では、これまで以上に安心して、子どもを産み育てる環境が整備されたまちの実現に向けて、妊娠・出産期から切れ目のない子ども・子育て支援を総合的に行うため「甲賀市子ども・子育て応援団支援事業計画」の策定を進めています。この計画(案)について、内容を公表し、市民の皆さんからご意見を募集します。

- 意見募集期間 1月1日(木)から1月31日(土)まで
- 意見を提出できる方
 - ・市内に在住・在勤・在学する方
 - ・市内に事業所・事務所を有する個人および法人その他団体
- 計画(案)の閲覧場所
 - ・市ホームページ
 - ・こども応援課(水口社会福祉センター1階)
 - ・旧支所の各地域市民センター
- 意見の提出方法
住所、氏名、電話番号(市外在住の方で市内勤務

の方は勤務先、市内在学の方は学校名)、意見のあるページ番号などを明記のうえ、各閲覧場所に直接持参していただくか、郵送、FAX、Eメールで提出してください。
※各施設での閲覧、問い合わせ、意見の直接提出は、1月5日(月)以降の執務時間内となります。

- 意見の取り扱い
提出いただいたご意見等は、住所・氏名など個人情報を除き、回答とあわせて市ホームページで公表させていただきます。個別の回答はいたしません。

こども応援課 こども政策係
☎65-0729 / ☎63-4085
☎ koka10253030@city.koka.lg.jp

まち 特派員 かど のページ



こうかまちかど
特派員

なかむらつやこ
中村津弥子

まずは内面の変化から …ステップを踏んだカリキュラム

教室では、いきなり減量に取り組むのではなく、以下のようなステップが設けられています。特に、初期の段階で時間をかけて行うオリエンテーションや「脳トレ」セミナーによる内面の変化を重視している点が大きな特徴です。

ステップ1 オリエンテーション

受講希望者には、必ずオリエンテーションが行われ、減量に臨む心構えが問われます。自らの強い意志で「やる」と決めた人だけが受講できます。

ステップ2 「脳トレ」セミナー

減量教室の基本は「脳トレ」と呼ばれる全6時間のセミナーです。脳トレでは、身体が食物を欲し、脂肪を蓄えようとする仕組みを脳の働きから説明します。脳と身体のメカニズムを理解し、訓練によってコントロールする術を身に付けることで、減量の過程を楽しめるようになります。

また脳トレでは、「減量してこうなりたい」、「若い頃の体型に戻るぞ」など、前向きなイメージや目的を明確にします。ダイエット後の新しい自分の姿を夢見ることが、目的意識と達成感につながるからです。

ステップ3 食事・運動

セミナーを受講した人は、カロリー計算に基づく1日3食の食事と、太りにくい身体をつくる運動の実践を続け、3か月間の教室が終了します。

ステップ4 リバウンド防止教室

減量の天敵・リバウンドを防止するため、卒業後も週に一回のリバウンド防止教室でフォローして頂けます。

前向きに取り組む、笑い声の絶えない受講生たち

受講生の皆さんに教室の感想を聞くと、「流行の服が着られてうれしい」「身体の調子も良く、動きやすくなった」など、前向きな言葉が次々と返ってきました。笑顔で和気藹々と減量を楽しむ受講生の姿が印象的で、『その道に入らんとする心こそ、我身ながらの師匠なりけれ』そんな言葉が思い出される取材となりました。

減量に取り組もうと思われる方は、減量教室に参加されてみてはいかがでしょうか？

ぼぼんた倶楽部・減量教室のお問い合わせ

信楽町長野1310 信楽体育館内
☎82-0941
火～土曜日の10時～18時30分
または 奥村自宅事務所
☎63-1447



▲脳トレセミナーの様子

減量教室でもっと素敵に

総合型地域スポーツクラブ「ぼぼんた倶楽部」の講座「減量教室」。講師の奥村留美子さんが考案した独自の指導法が信楽の女性の間で話題になっています。私もこの教室の卒業生で、効果を実感した一人として、減量教室を皆さんにご紹介したいと思っています。

減量の苦い経験から考案した独自の減量法が評判に

奥村さん自身、20歳代から痩せては太るの繰り返し。人生の半分以上を減量に費やしたといえます。その苦い経験を通じて考案した減量法が口コミで評判となり、ぼぼんた倶楽部からの誘いを受けて教室を開かれました。

奥村留美子さんが考案



地域史料を電子ブックに

●甲南中部地域市民センター



▲作成された電子ブック

甲南中部自治振興会では、貴重な地域史料の長期保存を目的として、今回「秘境めく山伏の里 磯尾史」と「ふる里 龍法師」の二史料を電子化されました。歴史に触れることは、先人の歩んでこられた道筋を知り、そこから未来へ繋ぐ一歩を学ぶことでもありません。電子化された史料で、地域の歴史の変遷に触れ、郷土への愛着を深めていただきたいと思います。電子ブックは甲南中部自治振興会で貸し出ししていますので、興味のある方はぜひご覧ください。【電子ブックの問合せ先】甲南中部自治振興会事務所（忍の里プララ内） ☎86-1046



▲笑える・聴ける・踊れる
人権ライブ

「二人はみんなのために
みんなは一人のために」を再認識

●小原地域市民センター
人権週間中の12月7日(日)、小原自治振興会主催の「小原ふれ愛コンサート」が小原小学校で行われ、公民館サークル活動の発表と志賀國大寿さんの講演「説法&江州音頭」がありました。身近なお話から「相手を思いやることの大切さ」に気づかされ、140人の参加者が合唱したり、踊ったりと心も体も温かくなる集まりとなりました。

S

N

自主防災総合訓練を開催

●伴谷地域市民センター

ばんにたに自治振興会主催の防災訓練と、消防団の秋季総合訓練が11月30日、水口交流センター周辺で同時に行われました。

地域から参加された約350人は、消防団による土のう訓練の見学、放水訓練、避難所間仕切り体験、水口消防署による応急手当講習、煙体験、最後に日赤奉仕団により準備された非常食の試食と、盛りだくさんの内容を体験されました。いつ発生するかわからない地震や風水害に対し、防災意識の高揚、地域防災力の向上を図るために有意義な時間でした。



▲消防団員の指導で放水体験

地域市民センター

東西南北

ボランティア団体大野布引クラブ 厚生労働大臣表彰受賞

●大野地域市民センター



▶表彰を手にする大野布引クラブ福山会長

今年度のボランティア功労者厚生労働大臣表彰を「大野布引クラブ」が受賞されました。同クラブは、大野農村広場南側斜面に藤棚を整備する環境美化活動や、県立淡海学園やりこ園の諸行事への参加協力、チャリティ事業による寄付活動に長年取り組まれています。福山芳夫会長は継続の秘訣を「クラブを口実に飲むのがメンバーの楽しみ。四十年前に立ち上げられた先輩方の思いを継承しながら自身が楽しんでやること」と話してくださいました。

E

信楽高原鐵道 運行再開記念ヘッドマークをデザイン

信楽高校 3年 坂野 礼佳さん (写真左)

3年 今掛 真心さん (写真右)



信楽高原鐵道 (SKR) の運行再開を記念した「一番列車」には、地元の信楽高校生が描いたヘッドマークが掲げられました。多くの生徒が通学で乗車する同校にSKRがデザインを依頼し、寄せられた49点の作品の中から選ばれた2枚が、それぞれ車両の前後を飾っています。デザインを手がけた坂野さんと今掛さんにお話を伺いました。

ヘッドマークのデザインに込めた思いは？

坂野:途切れた線路が再びつながって喜び子どもや生徒、お年寄り、駅員さんたちの輪の中に、SKRの車両を描き、SKRが地域に愛されているということ表現しました。

今掛:初めて信楽を訪れた時、あちこちで目にしたタヌキの置物が印象的で、それ以来タヌキが大好きになりました。その頃のことを思い出しながら、運行再開を喜びタヌキを描きました。

SKRでの通学の思い出は？

坂野:中学校時代から通学に利用してきました。車内で毎日みんなと出会えるし、テスト勉強もします。思い出がたくさん詰まった場所です。色んな人たちが運行再開に協力してくださって、本当に感謝しています。

今掛:車窓からの景色を眺めたり、写真に撮ることが好きなので、高校在学中にまたSKRに乗れるようになって嬉しいです。いっぱい写真を撮ってアルバムを作りたいと思います。

SKRを思うたくさんの気持ちがつながった運行再開。その確かな証として、2人がデザインしたヘッドマークは当面的間、車両に飾られています。

▼先頭車両



▼後部車両



寒さを吹き飛ばす熱戦

第1回甲賀市長杯親善ゲートボール大会

第1回甲賀市長杯親善ゲートボール大会が12月5日、甲南グラウンドで開催されました。

市制施行と市体育協会10周年を機に、市ゲートボール連盟が全市規模の大会として初めて企画したもので、市内各地から70チーム約400人が参加。細かなチーム戦略が求められる競技とあって、ボールを送る場所や狙い球などの指示が会場に飛び交いました。

寒さを吹き飛ばすほどの熱戦の結果、貴生川地区の「ブレンド同好会」が初の市長杯を手に入れました。



▲指示が飛び交い熱を帯びる試合

本格的な鹿肉料理に挑戦

ゆうゆう甲賀クラブ土山支部連合会

ゆうゆう甲賀クラブ土山支部連合会の会員20人が12月6日、鹿肉の料理づくりに挑戦しました。

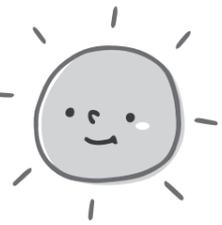
獣害対策と地域おこしを兼ねて、鹿肉を使ったカレーやコロッケなどの料理研究に取り組む山内自治振興会のメンバーから指導を受け、およそ3時間をかけてスープや香草焼き、鹿肉そぼろ飯など、プロ顔負けの6品のコース料理が完成しました。

参加者らは初めて食べる鹿肉料理を味わいながら、獣害や地域活性化などについても意見を交わしていました。



▲鹿肉料理を皿に盛る参加者

元気なまちかど



地域づくりへ行動を

シンポ「自立・自活したまちづくり」

地域づくりを考えるシンポジウム「自立・自活したまちづくり」が11月30日、市内で開かれ、全国から地域おこしに携わる約80人が参加しました。

石川県羽咋市の職員で、地域ブランド化に取り組み高野誠鮮さんが戦略の一端を紹介。同市御子原地区で採れた米をローマ法王に献上して海外から高い注目を浴び、「御子原米」を高級ブランドに育てた事例などをもとに、「失敗を恐れず、成功するまで行動を」と呼びかけました。

続くグループ討議では、参加者が日頃の活動紹介や意見交換を行い、地域づくりの議論を深める機会となりました。



▲活発な議論が交わされたグループ討議

手作りの餅は格別の味

みなくち子どもの森 こいもクラブ

みなくち子どもの森で自然体験活動に取り組む「こいもクラブ」の子どもたち23人が、自分たちの育てたモチ米で餅つきを行いました。

5月に苗を植え、10月下旬に収穫。脱穀や粳摺りまで手作業で丹精込めたモチ米が蒸され、石臼に入られると、待ち構えていた子どもたちが順番に「べったんべったん」ときねを振り下ろし、弾力のある餅に仕上げました。

黄粉や砂糖醤油、自分たちで作った大根おろしに餅を絡め、子どもたちは大きな口をあけて頬張っていました。



▲石臼に残った餅をつまみ食い

「努力することの大切さ」を学ぶ

水口中学校親子ひびきあい活動

元プロ野球・阪神タイガースの松山進次郎さんを講師に招き、水口中学校の親子活動が12月2日、あいこが市民ホールで開かれました。

一流を極めた人生の先輩から体験談を聞くことで、卒業を控えた3年生とその保護者が今後の進路への思いや考えを共有する機会に企画されたものです。

華やかなプロ生活の陰で、幾多の困難を乗り越えてきた経験から、「努力することの大切さ」を熱く語る松山さんの言葉に、生徒たちは熱心に耳を傾けていました。



▲生徒からの質問に答える松山さん

セーフコミュニティこうか vol.21

みんなでつくる安心・安全なまち

外傷サーベイランス委員会で「成果指標」などを検討

平成26年11月6日、第8回外傷サーベイランス委員会が開催され、テーマ別対策委員会から考案された取り組みの実施プランや「成果指標」について検討が行われました。

成果指標とは、取り組みの効果や影響を評価する「ものさし」であり、到達目標や評価の対象、評価の方法などを設定します。

各対策委員会では、評価の方法として、アンケートや聞き取り調査など様々な内容が提案され、外傷サーベイランス委員会からは、「無理なく継続できる」という観点からさらに精査や工夫を行うよう提言がされました。



▶水口地域区長会
理事会の研修

水口地域区長会理事会でセーフコミュニティについて研修

水口地域区長会理事会で10月16日、セーフコミュニティの概要や本市の取り組み状況について研修が実施されました。

参加された皆さんはまちづくりの実践者であり、質疑・意見交換の中では、「各地域でも、危険箇所洗い出しやマップづくりなど、既に安全に関する取り組みをしているが、これからはデータが大切だと思う。地域レベルではなかなか有用なデータを集められないが、市と地域が相互に協力してデータを共有できれば、もっと効果的に取り組めるのではないか。」など、セーフコミュニティの本質を突いた意見も出されました。

なお、この研修後の10月27日には、同区長会理事会で、日本初のセーフコミュニティ認証取得自治体である京都府亀岡市を視察され、同市の取り組みの経過やモデル地区による実践事例などについて研修されました。

危機管理課 セーフコミュニティ推進室
☎ 65-0665 / ☎ 63-4619

国民年金保険料の納付は 口座振替がお得です

国民年金保険料の納付は、割引も
ある口座振替が便利でお得です。
口座振替をご希望の方は、金融機
関または草津年金事務所の窓口で手
続きをお願いします。

◆平成27年4月分からの前納をご希望
の場合は、2月末までにお申し込み
が必要です。

【手続きに必要なもの】

- ・納付書または年金手帳
 - ・預金通帳
 - ・金融機関の届出印
 - ・口座振替申出書（※）
- （※）右記窓口のほか保険年金課、旧支所の
地域市民センターにも置いてあります。

	口座振替で 納めた場合	割引額
毎月納付 (翌月振替)	15,250円	—
毎月納付 (当月振替)	15,200円	50円
6ヶ月前納	90,460円	1,040円
1年前納	179,160円	3,840円
2年前納	355,280円	14,800円

参考)平成26年度の国民年金保険料
※平成27年度の保険料は3月頃に決定する予定です。
※1年前納・2年前納を税申告時に社会保険料
控除として利用する場合は、各年分の保険料
に相当する額を各年に分けて控除する方法も
選択できます。

20歳がスタート 国民年金

20歳を迎えられた皆さん、ご成
人おめでとうございます。

国民年金は、すべての公的年金の
基礎となるもので、日本国内に住所
のある20歳から60歳までの方は、必
ず加入しなければなりません。

20歳を機に人生計画を立て、自
分自身の将来のため、国民年金に
加入し、保険料を納めてください。
保険料の納付が困難な場合は、
免除・猶予制度に該当する場合も
ありますので、ご相談ください。
※20歳の誕生日の前月に『国民年
金被保険者資格取得届』が自宅
に送付されます。必要事項を記
入のうえ、保険年金課または旧
支所の地域市民センターまでご
提出ください。

問い合わせ
草津年金事務所 国民年金課
☎ 0775-672220
保険年金課 国民年金係
☎ 650688 / ☎ 634618

甲賀の文化財

豊臣の拠点城郭水口岡山城 並び建った二つの天守級建物

江戸時代の初期に描かれた水口岡山
城の絵図には、本丸の両端部が一段高
く描かれています。城郭の中で最高所と
なる場所といえば、天守が想定できま
す。このことから天守の位置は、本丸の
東端と西端の二つの説があります（便宜
的に東側を推定天守台A、西側を推定
天守台Bとします）。そこで、推定天守
台A・Bのどちらが本来の天守か確認す
るため、発掘調査を実施しました。

調査の結果、推定天守台Aでは入隅
となる角をもつ石垣を確認し、単純な
四角ではないことが分かりました。また、
石垣の前面には排水溝とみられる石列
がありました。推定天守台Aは、北東
側に付櫓台の張り出しをもつ構造でし
た。

一方、推定天守台Bでは東側に石の
階段を確認しました。また、石垣は崩
されていましたが、裏込石の出土状況か
ら南東隅角部と考えられる箇所を確認
しました。このことから、推定天守台B
は東側に階段が張り出した四角い構造
だったようです。

このように二つの推定天守台には構造
の違いがありました。使われている石材



▶推定天守台Aの石垣

▶推定天守台Bの階段

も推定天守台Bには五輪塔などを転用
したものが多く、出土した瓦にも寺院か
ら持ち込まれたものが多くみられます。
一方、推定天守台Aでは城のために作ら
れた瓦のみが出土しました。構造だけ
なく、使われた部材にも違いがあったよ
うです。
今回の調査成果でどちらが天守であつ
たかを確定することはできませんでし
たが、構造の違い二つの天守級建物が本
丸の両端に並び建っていた姿が想定でき
ます。城下から見上げた姿は、豊臣政
権の拠点城郭としての威容を誇っていた
ことでしょう。その姿を想像するだけで
胸が高まります。

問い合わせ
歴史文化財課
☎ 86-8026 / ☎ 86-8216

催し

event

人権教育連続セミナー第10回

- *日時 / 1月28日(水)19時30分～21時(受付19時から)
- *場所 / 土山開発センター
- *内容 / 講演「人権問題を他人事から「自分事」へ」～人権の視点で省みる自分史より～
- *講師 / 野口観道さん(元滋賀県人権教育研究会 会長)
- ※申込不要 参加無料 手話通訳あり
- 問 / 人権推進課 人権教育推進係
☎ 65-0693 ☎ 63-4582

みなくち子どもの森 きまぐれ「しぜんさんぽ」

- (短時間の自然観察ガイドのご案内)
- *日時 / 1月18日(日)14時～15時
- *場所 / 自然館前に集合
- *費用 / 無料
- *申込 / 不要 ただし先着15人
- 問・申 / みなくち子どもの森自然館
☎ 63-6712 ☎ 63-0466

写真展「信楽高原鐵道と信楽焼を 撮影して」

- *会期 / 1月4日(日)～25日(日) 10時
- ～18時(月・火曜日は休館)
- 4日は12時から・25日は16時まで
- *場所 / 信楽図書館
- 問 / 信楽高原鐵道を守る会・小谷
☎ 080-5331-0440

自然をみつめて、未来をみつめて
美しい自然を守り、暮らしやすい環境をつくる。
それがわたしたちの願いです。

Environmental protection

株式会社 水口テクノス
〒528-0074 滋賀県甲賀市水口町松尾502-18
TEL.0748-62-1959 FAX.0748-63-1960

病院・施設お迎え もしも・・・の時に
甲賀斎苑ご利用でのご葬儀
自宅ご葬儀も承ります

かふか(甲南・甲賀)セシモニーホール
(株)水口福祉社 TEL62-3055
本社 甲賀市水口町高塚8-1 FAX 62-3127

ゆづり甲賀塾第8講座 「お笑い講座」

*日時／1月28日(水)13時30分～
*対象／市内在住の60歳以上の方
*場所／サントピア水口 共同福祉施設
*講師／落語家(林家染太さん)
*定員／120人(先着順)
*参加費／5000円
問・申／ゆづり甲賀クラブ
☎62-6842 ☎62-6096

在宅医療推進研修会

*日時・場所／
1月23日(金)信楽開発センター
1月29日(木)土山開発センター
2月4日(水)水口社会福祉センター
2月17日(火)忍の里プラザ(甲南公民館)
2月25日(水)かふか生涯学習館
各会場13時30分～15時
*内容／講演「旅立ちデザインノート」豊かな高齢期を迎えるために」 大谷喜久さん(市社会福祉協議会 甲賀地域福祉活動センター長)
*内容は、5カ所とも同じです。
*対象／市民の方どなたでも ※参加無料
*申込／各開催日の前日までに次のいずれかの地域包括支援センターへ電話かFAXにて。
問・申／
水口☎65-1170 ☎63-4591
土山☎66-1610 ☎66-1564
甲賀☎88-8136 ☎88-6557
甲南☎86-8034 ☎86-5974
信楽☎82-3180 ☎82-3138

ゆづり甲賀塾第8講座 「お笑い講座」

*勤務先により、募集人員・賃金・勤務条件が異なります。
*賃金／時給970円又は10200円
*募集人員／各園数人程度
*申込受付期間／1月5日(月)～19日(月)
*面接／1月下旬～2月上旬(面接日時は、受付時に指定)
問・申／ご未課
☎86-8179 ☎86-8380
甲賀職業安定所
☎62-0651 ☎63-1825

臨時職員募集(月額雇用)

*雇用期間／4月1日～9月30日(6か月)(更新あり)
*募集職種／一般事務員、作業員(信楽不燃物処理場、道路公園管理)、看護師(水口子育て支援センター、市内保育園、市内小中学校)、保健師、児童早期療育支援指導員、保育園調理員・用務員、図書館司書、学校用務員、学校給食センター調理員、体育館管理人、子育て支援センター指導員、医療関係(ヘルパー、事務職員等)、介護予防相談員等
*申込受付期間／1月13日(火)～26日(月)の執務時間中
※募集の一覧表を13日に市ホームページに掲載します。
*面接日／1月下旬～2月上旬(面接日時は、受付時に指定)
問／職員課人事係
☎65-0669 ☎63-4561
甲賀公共職業安定所
☎62-0651 ☎63-1825

関西フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤークンサート

*日時／1月18日(日)15時開演
*会場／あいこうか市民ホール
*曲目／チャイコフスキー「ピアノ協奏曲第1番」バイオリン協奏曲 ほか
*入場料／
一般A席3,500円、B席3,000円
青少年(25歳以下)A席2,000円、B席1,500円【前売・当日同一料金】
※全席指定、未就学児は入場できません。
*プレイガイド／あいこうか市民ホール、アルプラザ水口くらしのサービスセンター ほか
問／あいこうか市民ホール(月曜休館)
☎62-2626 ☎62-2625

公立甲賀病院健康講座

*日時／1月24日(土)14時～15時30分
*場所／サンライフ甲西(湖南市共同福祉施設)
*内容／講演「女性特有の疾患について」
*講師／産婦人科副部長 小林 昌
問／公立甲賀病院地域医療連携室
☎62-0234 ☎62-5273

親子ふれあい講座 風づくり教室

*日時／1月24日(土)13時30分～15時30分
*場所／土山中央公民館
*対象／市内の小中学生とその保護者
*講師／東近江大風会館職員
*定員／先着20組(参加者が10組以下の場合中止)
*参加費／1枚300円(材料代)

第18回あいの土山斎王群行 出演者募集

*募集人数／斎王・采女など女性12人、男性20人程度、童女(小学3～4年生女子児童)、童部(フラカド、小学5～6年生女子児童)
*締切／1月25日(日)必着
[斎王群行日程など]
*日時／3月22日(日)11時30分～15時30分
*場所／大野小学校～垂水斎王頓宮跡
問・申／あいの土山斎王群行実行委員会事務局(あいの土山文化ホール内/月曜休館)
☎66-1602 ☎66-1603

お知らせ notification

県道信楽上野線通行規制について

1月中旬から3月上旬まで県道信楽上野線信楽小学校前交差点付近で道路災害復旧工事により終日片側交互通行(大型車は通行止め)の規制を行います。
問／建設事業課
☎65-0723 ☎63-4601
県道に関する詳しい情報
滋賀県甲賀土木事務所道路計画課
☎63-6160

市営駐車場の利用者募集

*受付期間／1月5日(月)～15日(木)
(土・日・祝を除く9時～17時)

*持ち物／絵を書くもの(マジック、クレヨンなど)
*申込／1月6日(火)～1月17日(土)に、市内各中央公民館に設置の申込み用紙を左記まで提出。
問・申／土山中央公民館
☎・☎ 66-0158

募集 recruitment

臨時職員募集(パート雇用)

パート調理員・パート配送員・パート用務員
*資格／配送員…普通自動車運転免許(MT車の運転が可能な方)
調理員・用務員…不問
*年齢／不問
*雇用期間／4月1日～9月30日(6か月の更新1回あり)
*勤務地／市内保育園・幼稚園
*勤務時間／8時30分から16時30分までの数時間
*雇用賃金／時給820円又は860円
*募集人員／各園数人程度
*申込受付期間／1月13日(火)～26日(月)の執務時間中
*面接日／2月上旬(面接日時は受付時に指定)
保育園・パート保育士・幼稚園・パート教諭・一時預かり保育士
*資格／平成27年4月1日現在で保育士資格又は幼稚園教諭免許を有する者
*年齢／不問
*雇用期間／4月1日～9月30日(6か月の更新1回あり)
*勤務地／市内保育園・幼稚園・水口子育て支援センター
*勤務時間／7時30分から19時までの数時間

*使用開始日／2月1日(日)
甲賀駅前駐車場 10区画(うち軽自動車3区画)
甲南駅前自動車駐車場 3区画(うち2区画は身体障がい者用)
*利用料／3,000円/月
※申し込みの際は事前にお問い合わせください。(申込多数の場合は抽選)
問・申／生活環境課
☎65-0686 ☎63-4582
●油日駅前駐車場(直接お問い合わせください)
*利用料／3,000円/月
問・申／油日駅を守る会
☎8-5879
●甲南駅前駐車場(直接お問い合わせください)
*利用料／自転車1,500円/月
原付 1,800円/月
問・申／甲南駅前駐車場
☎6-0560

相談 talk

信楽中央病院 健康塾

*日時／1月21日(水)14時～16時
*場所／信楽保健センター 2階
*内容／講座「介護の実践」ちよっとのことで、介護のストレスを軽減！お互いが笑顔でいられる介護をめざして
*講師／病院スタッフ 他
*定員／約20人(前日までにお申し込みください)
*参加費／無料
☎82-0249 ☎82-3060

快適で安心な“木の家づくり”
新築 増改築 リフォーム 古民家再生
どのような小さな工事でもお気軽にご相談ください
一生懸命心をこめてお手伝いさせていただきます
創業56年 田中一級建築士事務所
(株)田中工務店
TANAKA 甲賀市甲南町池田2386
TEL 86-3669 FAX 86-5021

自分らしく 健康長寿
あいこうか薬局
甲賀市水口町松尾 830-2 ☎0748-65-6636

創業33年 まごころこめてお手伝い
滋賀ペット葬儀社
湖南省夏見 心塔
お迎え・火葬・納骨供養
日本ペトリランド
年中無休
0120-46-1200

税理士による 税務相談

*日時／1月7日(水)
13時30分～16時30分
(受付16時まで)
*場所／水口納税協会3階会議室
*定員／予約制で先着6人(1人約30分) ※相談無料
問・申／水口納税協会
☎62-1151
☎63-0173

北勢名物亀山大市 亀山市

～伝統の冬の風物詩～

旧正月前に大売出しを始めたのがきっかけとなり、100年以上も伝統的に続く、市内最大の冬の名物行事「亀山大市」。

旧東海道の通りである商店街が歩行者天国になり、約1kmにわたり多くの露店が軒を並べるほか、多彩なイベントの開催や各店舗が売り出しを行い、毎年たくさんの人で賑わいます。

と き 1月24日(土)、25日(日)
午前10時～午後4時
(一部イベント除く)

と ころ 東町・本町商店街一帯 他

アクセス JR亀山駅下車北へ徒歩約10分

問 合 先 亀山大市実行委員会事務局
☎0595-82-1331



伊賀産菜種油 伊賀市

～豊かな自然の恵みと作り手のこだわりが生きた一品～

伊賀産の菜種だけを使用して昔ながらの压榨方式で抽出した国産菜種油「七の花」。

生きた種子のまま、労を惜しまず非加熱で搾油し、純度を高めてできたのが、「エキストラバージン菜種油」と「やさしい油」で、爽やかな香りと味が生きています。

ほかに、じっくり時間をかけて焙煎、湯洗い、加圧して搾油した「深入り焙煎菜種油」と「一番搾り菜種油」があり、こちらは炒め物や揚げ物などに自然なコクと香りを与えます。また、ドレッシングとしても幅広くお使いいただけます。

自然そのままの味をぜひ味わってください。

問 合 先 伊賀市農林振興課
☎0595-43-2302 ☎0595-43-2313
(一社)大山田農林業公社
☎0595-47-0151 ☎0595-47-0244



国産菜種油「七の花」4種類

編集後記

新年明けましておめでとごい
ます。本年も「広報あいらが」を
よろしくお願いします。
今月号の表紙写真を撮影しようと、
庚申年でカメラを構えて日の出を待っ
ていると、山に沿って急勾配を登る信
楽高原鉄道(SKR)のエンジン音が聞
こえてきました。
徐々に遠ざかり、やがて消えたエン
ジン音。しばらくの静寂。そして顔を
出した金色の太陽。
朝日が照らす美しい甲賀の風景に
は、レンズの一時では捉えられない
SKRの音や気配が写っています。



甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」
を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に あなたも仲間
いろどる山河と 生きいき文化
こぼれる笑顔に 応える安心
うみだす活力 受けつぐ伝統
かがやく未来に 鹿深の夢を

編集・発行

- 甲賀市役所
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ☎0748-63-4554
- 甲南庁舎(甲賀市甲南町野田810番地)
○上下水道部
☎0748-86-8000 ☎0748-86-8032
- 教育委員会
☎0748-86-8002 ☎0748-86-8380
- 市民窓口センター(甲賀市水口町水口6053番地)
☎0748-62-1621 ☎0748-63-4086

- 土山地域市民センター(甲賀市土山町北土山1715番地)
☎0748-66-1101 ☎0748-66-1564
 - 甲賀大原地域市民センター(甲賀市甲賀町相模173番地4)
☎0748-88-4101 ☎0748-88-3104
 - 甲南第一地域市民センター(甲賀市甲南町野田810番地)
☎0748-86-4161 ☎0748-86-8029
 - 信楽地域市民センター(甲賀市信楽町長野1203番地)
☎0748-82-1121 ☎0748-82-3415
- ※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。
- 業務時間/8時30分～17時15分(窓口延長日を除く)

水口スポーツの森へ行こう 1月の催し

甲賀市民スタジアム 1月 利用予定				多目的グラウンド 1月 利用予定			
日	曜日	利用予定時間	事業・大会名等	日	曜日	利用予定時間	事業・大会名等
24・25	土・日	8:30～15:00	水口カップ少年野球大会	10・11	土・日	9:00～16:00	甲賀市陸協・マスターズ交流練習会
17・24・31	土・日	9:00～16:00	甲賀市陸協・マスターズ交流練習会	12	月(祝)	8:30～17:00	甲賀市U12リーグ
18	日	8:30～16:00	第11回甲賀市民駅伝競走大会	18	日	8:30～16:00	第11回甲賀市民駅伝競走大会

陸上競技場 1月 利用予定

問/水口スポーツの森 ☎・☎ 62-7529

●年間予約していない一般利用者のための確保日(4月分)のお知らせ
 ・野球場(市民スタジアム)……4月 4日(土)・29日(祝)
 ・多目的グラウンド……4月 4日(土)・29日(祝)
 ・陸上競技場……4月12日(日)
 4月分の利用申し込み締切日:1月27日(火) ※抽選日:2月1日(日)

広告主募集

広報あいらが

- 掲載料
1号1枠25,000円/月
※長期割有
- 発行部数 34,600部
※詳細は市ホームページまで

問・申/広報課 ☎65-0675
☎63-4619

こ っ こ う か ギ ャ ラ リ ー

このコーナーでは、市内の保育園・幼稚園・小中学校の児童や生徒が描いた絵を順次紹介していきます。

お話の絵「走る動物病院」
鮎河小学校4年生
上野 咲羅さん



だいすきなほいくえん
伴谷保育園 5歳児のみんな



おおかみのこもりや
柏木小学校2年生 山田 舞さん

私の「であい・こうか八景」

「であい・こうか八景」をテーマとしたフォトコンテストにご応募いただいた作品を紹介します。

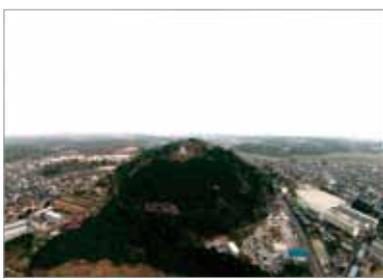


びわ湖の源流
「春の早朝のうぐいす川」
鹿田 勝寿さん
〔撮影場所〕水口町松尾



びわ湖の源流
「しらべの田」
中野 滋孝さん
〔撮影場所〕青土タム

東海道の道しるべ
「古城山、戦国時代に
思いを馳せる」
鹿田 勝寿さん
〔撮影場所〕古城山付近



東海道の道しるべ
「春の飲び」
中野 滋孝さん
〔撮影場所〕水口橋周辺



問い合わせ：広報課 ☎65-0675 / ☎63-4619

**1月の延長窓口は
6日、13日、20日、27日です。**

毎週火曜日は市民課および旧支所である地域市民センターで、戸籍・住民票・税関係などの証明書発行等を夜の7時まで延長しています。

※ただし、延長窓口ではお受けできない業務がありますので、対応できる内容については下記までお問い合わせください。

問い合わせ 市民課 戸籍住民係
☎ 65-0683 ☎ 65-6338

甲賀市の人口の推移

総数	92,889	(+9)人
男	46,189	(+3)人
女	46,700	(+6)人
世帯数	33,847	(+62)世帯

H26.11.30 現在 ()内は前月比

「広報あいこうか」がホームページでもご覧いただけます!

甲賀市ホームページ
<http://www.city.koka.lg.jp/>

甲賀市facebook ページ
<http://www.facebook.com/city.koka>



行政情報番組「きらめきこうか」市政情報や地域の催しなどを放映していますので、ぜひご覧ください。(※あいコムこうか光テレビの有料契約が必要となります)



自然保護のため、この広報紙は再生紙および石油系成分の少ない植物油性インキを使用しています。